



♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

8月に宇久井半島で見られるなかまたち！



☆「シソ科 クサギ」☆
落葉小高木。葉に悪臭がある事からその名がついたが、花は甘い香りを放ちチョウやガが訪花する。



☆「キンポウゲ科 センニンソウ」☆
常緑つる性の半低木。直径2-3cmの白い花は上を向いて全開する。観賞価値の高い品種の総称がクレマチス。



☆「マメ科 ヤマハギ」☆
落葉半低木。アジア原産で、観賞植物として広く栽培されている。秋の七草のひとつ。



☆「マメ科 ヌスビトハギ」☆
ひっつき虫のひとつで、日本全土で見られる多年草。小さな集団を作る事が多い。花は小さく3-4mm。

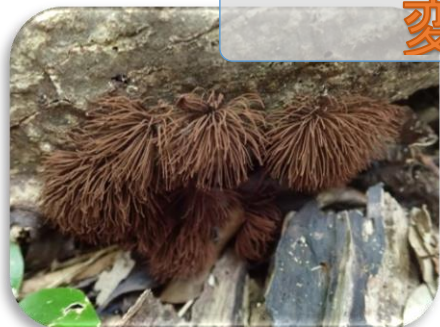


☆「キジカクシ科 ヒメヤブラン」☆
日当たりの良い草地や林下に生える多年草。花茎は直立し高さ20cm以下と小さい。種子は黒色。



☆「シソ科 アキノタムラソウ」☆
野原に普通に生える多年草。草丈は20-80cmにもなる。花は薄紫色で7-11月にわたり咲く。

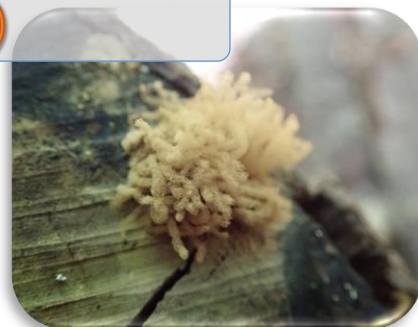
変形菌（粘菌）



「ムラサキホコリの仲間」



「ススホコリの仲間」



「ウツボホコリの仲間」

変形菌（へんけいきん）とは、変形体とよばれる栄養体が移動しつつ微生物などを摂食する『動物的』性質を持ちながら、小型の子実体を形成し、胞子により繁殖するといった『植物的（あるいは菌類的）』性質を併せ持つ生物である。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くこともできますよ♪

ようこそ♪ 宇久井ビジターセンターへ♪ 残暑お見舞い申し上げます。
夏バテしないように気をつけましょう！

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

宇久井ビジターセンター
2019年8月後半号

